

授 業 科 目 名	英語Ⅱ	教 員 名	富高 啓順 (実務経験のある教員)	免許・資格 との関係	小学校教諭	選択
					幼稚園教諭	選択
授 業 形 態	講義	担当形態	単独		保育士	選択
科 目 番 号	GAI201	配当年次	1年後期	卒 業 要 件	こども音楽療育士	
単 位 数	2単位				小幼コース	選択
科 目 目 的	教養発展科目 人と生活 外国語系					
各科目に含める 必 要 事 項	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目					
一 般 目 標	大学レベルの英語を読むために必要な読解力や文法力の基礎を身につけ、さらに英語による基本的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。特に、架空の小学校・幼稚園を舞台にした場面に触れて、児童や幼児に英語を教えることに興味・関心を持つことをねらいとしている。					
到 達 目 標	英語Ⅰで培った大学レベルの基礎的な読解力や文法力をさらに発展させ、小学校・幼稚園の英語教育を想定した様々な場面をとおして、実践的に英語力を育成することを目標とする。 1. ダイアログを通して、実際の授業で行われる会話の在り方の理解を深めることができる。 2. 小学校・幼稚園を舞台にした読み物を通して、英語教育に関する語彙や表現を理解して使うことができる。 3. 授業で使われる語彙や表現(教室英語も含む)を理解して使うことができる。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、学科のディプロマ・ポリシーに掲げる「7. 基礎的な英会話スキルを身につけている」を育成する科目として配置している。					
授 業 の 概 要	授業は、ペア活動や発表を取り入れ、学生参加型のアクティブラーニングを中心とする。					
授 業 計 画	<p>第1回: コースの概要、ALT's First Visit to Minami Elementary School ALTの南小学校への初訪問。新しい外国語指導助手を迎えるための様々な表現を学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第2回: Getting to Know Each Other ALTとのコミュニケーション—互いに知ろう。教室の名前や校庭の教具についての英語表現を知る。(目標1, 2, 3)</p> <p>第3回: School Lunch 学校給食。日本の学校給食について英語で理解する。(目標1, 2, 3)</p> <p>第4回: Play Time 休み時間。英語で休み時間の過ごし方について知る。(目標1, 2, 3)</p> <p>第5回: The First English Class 最初の授業。英語の授業の様子を知る。(目標1, 2, 3)</p> <p>第6回: Teaching Numbers 1 授業スタート(数を数える1)。英語による、指導手順や活動について学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第7回: Teaching Numbers 2 授業の展開(数を数える2)。英語表現に慣れ親しむ授業の様子を観察する。(目標1, 2, 3)</p> <p>第8回: Reflection 授業を終える(振り返り)。英語の授業の振り返りの意味を考える。(目標1, 2, 3)</p> <p>第9回: Activities at a Kindergarten 幼稚園でのアクティビティ。幼稚園のえいごの活動内容を観察する。(目標1, 2, 3)</p> <p>第10回: Growing Plants & Observing the Butterfly lifecycle 朝顔の栽培と蝶の一生—生活科・理科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第11回: Making Onigiri and Curry おにぎりカレーの作り方—家庭科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第12回: Making a Town Map タウンマップ—社会科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第13回: Introducing Japanese Culture 日本文化の紹介。日本の文化や習慣を英語で紹介する。(目標1, 2, 3)</p> <p>第14回: Evacuation Drills 避難訓練。避難訓練に関する英語表現を学ぶ。(目標1, 2, 3)</p> <p>第15回: Graduation 卒業。英語で日本の卒業式の様子を紹介する。(目標1, 2, 3)</p> <p>定期試験</p>					
学 生 対 する 評 価	<p>・定期試験 60% ・小テスト 15% ・提出物 15% ・パフォーマンステスト 10%</p> <p>・小テスト等でフィードバックを実施する。</p>					

	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細については、授業の開始に口頭で行う。
時間外の学習について	<p>(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習：</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事前に指定図書(教科書)の語彙や読解の項目(Reading, Comprehension Check, Useful Expressions)について内容を理解しておく。特に、わからない表現・熟語・単語等はノートに抜き出し調べて整理しておく。 <p>事後学習：</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本時の会話文(Dialogue)をつっかえずに読めるようになるまで音読練習をする。 ②小テスト(語彙、並べ替え英作文)を実施するので復習に取り組む。
教材にかかわる情報	<p>テキスト：Hello, English: English for Teachers of Children (子どもに教える先生のために一会話から授業まで) (成美堂)</p> <p>参考書：テキストの内容に関する情報については、その都度紹介する。</p>
担当者からのメッセージ	<p>ペアワーク等をするので、積極的に授業に参加してください。</p>
オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ・金曜日 3校時・4校時 ・研究室 (209)